



- ◆ 令和6年 度島根県種畜共進会で好成績!!
- ◆ 高病原性鳥インフルエンザ 要注意の季節 到来!!
- ◆ 家畜人工授精師の皆様へ
- ◆ 飼養衛生管理基準の定期報告書の提出をお願いします



◆ 令和6年度 島根県種畜共進会で好成績!!

10月5日(土)に島根県種畜共進会が開催され、県下から多数の雌牛が出品されました。管内出品牛のうち、海士町の(有)潮風ファームさんのふみたか号、ふみさつき号の親子が母系牛群区の首席に、安来市広瀬町の柴田俊夫さんはなとしひめ号が若雌牛区の首席に選ばれました。さらに、松江市玉湯町の勝部孝吉さんはなひめ号が若雌牛区の次席に、安来市広瀬町の柴田慎二さんのいちご号が成雌牛区の次席に選ばれました。これらの優秀な成績は、生産者の皆様方の改良への取り組みと、日々の飼養管理の賜物です。誠におめでとうございます。



母系牛群区 首席



若雌牛区 首席

当日は陽射しの強い中
皆様、大変お疲れ様
でした。

◆ 高病原性鳥インフルエンザ(HPAI) 要注意の季節 到来!!

鳥インフルエンザは、昨年度まで全国的に4年連続で発生しました。昨シーズンに家禽・水禽類が、10県 11事例・85.6万羽(R5)が処分されています。(過去3年:R4年度 1,771万羽、R3年度 189万羽、R2年度 987万羽 処分)

今シーズンも、既に養鶏農場で3事例(10月28日時点)の発生が確認されています。県内にもHPAIウイルスが多く存在していると思われます。

家禽・水禽類の飼養者の方は充分にご注意ください。飼育施設の点検・補修、手指や長靴の洗浄・消毒など発生防止対策の徹底をお願いします。

なお、飼養家禽・水禽類に何か異常が見られた場合は、速やかに松江家畜保健衛生所か隠岐支所までお知らせください。



◆ 家畜人工授精師の皆様へ

○「暁之藤」精液の適正利用について

島根県畜産技術センターで飼養している種雄牛、「暁之藤」号がめでたく基幹種雄牛として選抜されました。本牛は家畜改良事業団との共同利用種雄牛であり、事業団においても枝肉主要3形質で歴代最高の育種価を記録しています。

今後も本牛精液は県内外で多数の利用が見込まれますが、県内利用分に不足が生じないよう、管内の家畜人工授精師等におかれましては、引き続き精液の適正な利用をお願いいたします。

○報告物について

例年提出頂いている報告物について、下記の通り提出を依頼する予定としております。本通知および様式の送付は後日となりますが、速やかに報告ができるよう、日頃から記録の整理をお願いいたします。

登録番号：黒原6333（84.1）

生年月日：令和元年8月11日

产地：畜産技術センター（ET）



提出物	内容	通知時期	提出期限
家畜人工授精師 現況報告	現在の住所・ 勤務先等の報告	12月下旬ごろ	1月末ごろ
種付け報告	家畜人工授精の 実施件数の報告		
家畜人工授精所 運営状況報告	精液・受精卵の 受扱記録の報告 (授精所開設者のみ)		

◆ 飼養衛生管理基準の定期報告書の提出をお願いします

家畜の飼養者は、毎年、定期報告書を家畜保健衛生所に提出していただくことには「家畜伝染病予防法」により定められています。広報と一緒に記入いただき、同封の返信用封筒により松江家畜保健衛生所または隠岐支所に提出願います。

※少羽数家きん飼養者の皆様には、同封の自己チェック票の提出をお願いします。



なお、今年度から飼養衛生管理支援システムを活用した電子申請も可能となりました。

電子での申請を希望される方は家畜保健衛生所までご連絡ください。

【編集後記】冬の渡り鳥が飛来する頃ですが、まだまだ日中は気温が高い日も続いています。朝晩の寒暖差が厳しいので人も動物も体調管理には十分に気を付けて冬を迎えましょう。(山植)

matsuekaho kaho

○島根県 東部農林水産振興センター 松江家畜衛生部（松江家畜保健衛生所）

〒699-0109 松江市東出雲町錦浜474-2

TEL：0852-52-5230 公用携帯：080-1935-0883 FAX：0852-52-3377

○島根県 隠岐支庁 農林水産局 家畜衛生部（松江家畜保健衛生所 隠岐支所）

〒685-0015 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24

TEL：08512-2-9690 公用携帯：080-1935-0886 FAX：08512-2-9657

